



修学旅行 1日目 6月8日(木)

6:50 1年生の温かいメッセージに感激しつつ出発。

8:40 予定通りの時間に法隆寺に到着。個人の参拝客はいましたが、



団体は天名小が1番で余裕をもって見学できました。

11:05 若草山の麓にある古都屋さんで昼食。メニューはカツカレー。昼食後は班別行動です。鹿せんべいを買ってお店を出ると早速たくさんの鹿が寄ってきます。

ガイドさんから正しい鹿せんべいのあげ方を教わりましたが、鹿の勢いに圧倒され思わずせんべいを放り出し逃げ回る子もいま

ました。その後二月堂、三月堂を巡ってから大仏殿に行きました。大きな大仏殿、さらに中に入って文字通りの大仏の大きさにびっくりでした。ラッキーなことにコロナ対策で中止されていた柱のくぐりぬけも先日再開されたとのことで、早速体験してきました。



14:15 清水寺到着。修学旅行生に一般のツアー客、外国からの観光客等非常にたくさんの人で混雑していました。清水の舞台から下を覗き込みその高さを実感しました。清水寺の見学の後はお楽しみの班別自由行動(お買い物タイム)。この時間帯から少し雨が降り出しました



が、もらった2000円分のクーポン券とお小遣いをお土産を買ったりソフトクリームを味わったりして、楽しい時間を満喫しました。

奇跡的な再会

宿泊は宇多野ユースホテル。そこにブルースさんというオーストラリア人男性が前日から宿泊されていました。この方は4年前にも来日し、宇多野ユースホテルに宿泊中に修学旅行の天名小と一緒にあったそうです。その時の天名小は修学旅行の目標の1つを「外国の方と触れ合おう」と決め、各自が英語で書いた名刺を持っていき見学場所などで外国の方に話しかけたそうです。そしてユースホテルに着いたらブルースさんが見えたので、名刺を渡して交流したそうです。ブルースさんはその時の印象がとてもよくて、今回も当時の名刺をわざわざ持ってきていました。その名刺には木内さんのお姉さんの名前がありました。颯桜さんが「マイシスター」と伝えるとブルースさんはとても喜んでいました。



当時の安藤校長は英語がペラペラだったので、校長先生を中心にしっかり交流ができたそうです。こんな奇跡的な再会ができたので、早速、安藤校長に連絡を取り電話で直接話をしてもらいました。今回はグーグル翻訳を使いながらコミュニケーションをとりましたが、英会話の必要性を実感しました。グローバルな時代に生きる子どもたちにはしっかり英語を学んでほしいです。

修学旅行2日目 6月9日(金)

夜中には結構降っていた雨も起床時にはすっかり止んでいました。8:20 ブルースさんに見送ってもらい金閣寺に向けて出発しました。開門20分前に金閣寺に着きましたが既に一団体並んでおり9時の開門時には後ろは長蛇の列でした。雨に洗われた金閣は光り輝き池には逆さ金閣が見事に映っていました。昔、高貴な人が座ったという腰掛石に座り貴族の気持ちも味わいました。

10:10 南禅寺禅センター(光雲寺)で座禅体験。「姿勢」「呼吸」「心」を調えるといった座禅の説明を聞き、10分と15分の2回の座禅を行いました。希望すれば警策(きょうさく)で肩を打ってもらえるのですが、「痛い、怖そう」と思い合図(合掌)を送れなかったという子がほとんどで、警策を打ってもらった子は2人でした。

12:50 二条城見学。豪華絢爛な御殿に目を見張る一方、徳川家の家紋から天皇家の菊のご紋に替えたという説明に歴史の流れを感じました。庭園からは廊下の下をのぞき込みうぐいす張りの仕組みを見学しました。

14:10 腕輪念珠作り。色とりどりのビーズを組み合わせてオリジナルの腕輪念珠を作りました。プレゼントをする人を思いながら多い子は7つ、8つと作っていました。

15:00 最後の見学地三十三間堂。1001体の千手観音から自分に似た像を探しながら見学しました。

17:10 1年生の「おかえり」のメッセージが待つ学校に無事到着。楽しく充実した1泊2日の修学旅行でした。

